英語学研究会（堀田ゼミ）の卒業論文執筆規定

2016 年 7 月 7 日

堀田 隆一

1. A4 判用紙に 7,000 語程度（補遺と参考文献を除く）の英語で執筆する．
2. 表紙は，所定の形式に従うこと（裏面を参照）．
3. 原稿の書式の詳細については，*MLA Handbook for Writers of Research Papers* の最新版に従うこと．
4. 原稿は，当該年度の指定の日時までに Word ファイルあるいは PDF ファイルで大学に提出すること（「本提出」）．
5. 「本提出」の後，校正の期間を 1–2 週間程度設け，あらためて指定した日時までに最終的に堀田個人へ PDF ファイルで提出すること（「真提出」）．
6. 「真提出」前に，ゼミの仲間の間などで互いに英文校閲を行うのが望ましい．
7. 「真提出」とおよそ同時期に，要旨などをまとめた「卒業論文報告書」も作成してもらう．

An Historical Study of the English Language

A Thesis Presented to
The Department of English and American Literature,
Faculty of Letters, Keio University

In Partial Fulfillment of the Requirements
for the Degree of Bachelor of Arts

by
Taro Yamada
No. 12345678

Supervisor: Professor Ryuichi Hotta

December 2016